

競 技 規 定

◇ 競技方法 ◇

1. 全空連競技規定及び申し合わせ事項に基づき行う。
2. 判定に際し、ビデオは採用しない。
3. 選手は規定にあった清潔な白の空手衣を着用のこと。
4. 金属類ヘアバンド・ヘアピン、その他装飾類は認めない。
5. 染髪・ピアス着用などは認めません。（出場停止もあり得る）
6. 長い髪はまとめる。止めゴムは黒又は紺に限る。
7. 形競技・組手競技ともにメガネ、コンタクトレンズ(ハード)の着用を禁止する。
8. 女子は空手衣の下に白無地のTシャツを着用してもよいが男子は着用不可。
9. 帯は出来る限り赤・青帯を使用する。

【形競技】 ☆赤青の旗判定によるトーナメント制（2名同時演武）。

☆マスクの着用は任意とする。（ただし、着用する場合は白色に限る）

【幼年の部】

ア. 各道場の基本形及び全空連基本形から選定し、決勝まで同じ形を繰り返し演武できるものとする。

【小学生の部】

イ. 全空連基本形から選定し、決勝まで同じ形を繰り返し演武できるものとする。
ただし、決勝は自由形とする。

【中学生段外の部】

ウ. 全空連基本形から選定し、決勝まで同じ形を繰り返し演武できるものとする。
ただし、決勝は自由形とする。

【中学生有段の部】

エ. 1回戦から準決勝まで全空連第1・第2指定形から選定し、同じ形を繰り返し演武できるものとする。
ただし、決勝は自由形とし、準決勝まで使用した形は不可とする。

【組手競技】 ☆勝敗：6ポイント先取りで勝ちとする。

☆競技時間：1分フルタイム。

☆中学生はカデット・ジュニアルールを採用する。

（面に拳サポーターが触れても違反）

☆小学生以下については、「12歳未満の組手競技規定」を採用する。

☆メンホー（メンホー用マウスシールドの装着は任意する）、拳サポーター、胴プロテクター（空手衣の内側に着ける）、シンガード・インステップガード、セーフカップ（男子のみ）を装着のこと。

なお、上記安全具の内、メンホー及び胴プロテクターは全空連検定品とする。

また、幼年については、シンガード・インステップガード、セーフティカップの装は推奨とする。